



砂金の不思議を探る〈砂金砂鉄入りボトルと金・二セ金判別カードを作ろう。砂鉄から鉄を取り出そう〉 四ヶ浦 弘 先生

10月17日は、四ヶ浦先生の金属についての教室が開かれました。先生は、高校で化学を担当され、金沢の特産品の金、銀、白金箔を使い、科学の楽しさを私たちに伝えてくれています。この日は、みんなが一粒の砂金を賢明に探しました。砂金採りの面白さは”ロマン！”先生の話されている意味が少しわかったように思います。

学んだことをもとにやってみる。参加された皆さんは、本当に楽しそうでした。



氷水とお湯で電気をつくろう

公立小松大学保健医療学部臨床工学科 鈴木 郁斗 先生

10月30日は氷水とお湯で電気をつくるという講座です。本当に出来るのかな？でも、出来たのです。2種類の金属の線をくっつけた熱電対というものを使うと氷水とお湯から電気を作ることが出来ます。この不思議な電気を使ってLEDをつけたり、ブザーを鳴らしたりしてみました。手で温めた時と、お湯を使った時に違いはあるのか等をいろいろ試してみました。本当に不思議ですね。子ども達は「すごい！」と感動していました。



体験教室

レゴプログラミング教室〈まったくはじめて〉

“プログラミング教育”がスタートし、保護者の皆様も何かと関心が高いことと思います。当館では、プログラミング的思考を身につけるために、目の前にあるロボットを動かすことでプログラミングを学ぶ体験教室を開催しています。

今回は、小学1年生とその保護者の皆様が対象の教室でした。保護者の皆様にとっては、「子どもが参加するので一緒に」くらいの楽なスタートだったようですが、始まってしまうと・・・保護者の皆さんの方が一生懸命に頑張ってくれました。

体験教室 水の上に咲く紙のひみつ

理科支援員による体験教室です。花びらの形に切った紙を折りたたみ、水の上に置くと、形が記憶されたかのように紙の花が咲きます。紙の構造にひみつがあるのでしょうか。アートを楽しみながら、科学にも触れる。参加した子どもたちは思わず「きれい！」と、水の上に咲く紙の花びらに見入っていました。

